

# 一般財団法人札幌市交通事業振興公社 行動計画

女性自身の希望を尊重し、仕事と家庭の調和を図りながら、活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

## 1 計画期間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日までの 5 年間

## 2 当社の課題

- 中長期的なキャリアプランが形成されていない。
- 女性の継続勤務はされているが、管理職に登用されていない。
- 管理職登用の前段となる係長職及び主任職候補者試験の受験者が、平成 27 年度は皆無である。

## 3 定量的目標

- 係長職を目指す女性の人数を 2 名以上とする。
- 主任職を目指す女性の人数を 5 名以上とする。

## 4 取組内容

### 管理職を育てるためのキャリア形成支援

- 平成 28 年度～ 中長期的なキャリアプランの形成  
現行制度として半期に 1 度実施している上司との面談時において、中長期的なキャリアプランを作成し、中長期的な視点での育成を行う。
- 平成 29 年度～ キャリアプランの活用及び支援
  - 1 人ひとりがキャリアプランに合わせた働き方ができるよう支援する。
  - キャリアプランから職員のニーズを把握し、研修の実施等について検討する。
  - 管理職手前の職員を対象としたキャリア意識の醸成及び人材の育成を積極的に行う。

### 男女ともに仕事と家庭の両立による継続就業支援の促進

- 平成 28 年度～ 出産・育児における利用可能な両立支援制度に関する周知を行う。
- 平成 28 年度～ 出産・育児における両立支援制度を利用しやすい職場環境を構築するため、管理監督者に対する教育を行う。
- 平成 28 年度～ 出産・育児に関する法改正等の際に職員周知を図り、改正概要及び育児休業取得者状況等の情報共有を管理監督者に対して定期的に行う。
- 平成 28 年度～ 仕事と育児の両立支援を検討する際には、必要に応じて、ワーキングマザーに対し意見を聴取する。